

小中一貫教育だより

「つなぐ」

～中学校区の実態に応じた取組を求めて～

- 🤝 目標をつなぐ
 - 🤝 カリキュラムをつなぐ
 - 🤝 子どもの心をつなぐ
 - 🤝 教職員の意識をつなぐ
 - 🤝 家庭・地域の絆をつなぐ
- 「小中一貫教育！」



令和5年度 No.7 (2023.9.20)
担当：熊本市教育委員会事務局
学校教育部指導課

各中学校区の取組をつなぐ

小中合同の校内研修が行われました！

2学期の取組に向けて

モデル校の花陵中学校区（古町小、春日小、白坪小、花陵中）では、9月11日（月）、古町小学校で行われた校内研修に、花陵中の先生方（4名）も参加され、小中合同研修会が行われました。

講話 「道徳の授業づくり」
講師 愛知教育大学教職大学院
教授 鈴木健二先生

【認識の変容を促す道徳授業づくりのポイント】

- ① その教材ならではの「ねらい」を設定する。
- ② 教材に興味を持たせる(問題意識を高める)。
- ③ 思考を刺激する発問を工夫する。
- ④ 身近な問題として意識づける。



小中合同研修会（グループワーク）の様子

「ちょっと気になる題名『人の気持ちがわかる人、わからない人』という本を発見しました。この題名を見て、どんな発問が考えられますか？」

～小学校の先生と中学校の先生が一緒になって、たくさんの発問を考えました。

今回の合同研修が2学期の取組につながります！

○ 花陵中学校区「幼小中連携の日」 10月31日（火）

- ・親子道徳の略案等を持ち寄り、どのような授業をするかの情報交換をする。
- ・小学1年生～6年生の6部会に分かれる。花陵中の先生方は、6部会のいずれかに入る。

○ 小中一貫カリキュラムに基づく「親子道徳の日」

- | | |
|------------------|-----------------|
| ・花陵中学校 11月11日（土） | ・古町小学校 12月5日（火） |
| ・春日小学校 12月8日（金） | ・白坪小学校 12月8日（金） |

小中一貫教育に取り組む学校においては、例えば、教科等を横断する内容を含め、知識相互間の関連付けを行わせるための①指示や説明、発問、②板書の構成やノート指導、③授業の前後で関連の既習事項を家庭学習の課題に出すこと、などの指導の工夫について、ワークショップ型の研修等を通じて教員間で共有し、優れた実践を学校の共通実践として義務教育9年間のカリキュラムに位置付けていくことも考えられます。 [小中一貫した教育課程の編成・実施に関する手引 \(mext.go.jp\)](http://mext.go.jp) 【p.40】より

Ctrl+クリックを！